

KEIKO ABE 記念コンサート

安倍 圭子

マリンバと歩んだ70年



プログラム

- 古代からの手紙
- 山をわたる風の詩II ~2台のマリンバのための~
- 竹林 II ~2台のマリンバのための~
- ガリレア・インプレッション ~六本楯のための~
- マリンバ・スピリチュアル (スペシャル・バージョン) 作曲:三木稔
- 遙かな海 ~マリンバ・アンサンブルのための~
- 祭りの太鼓
- 風紋 II ~2台のマリンバのための~
- タンブラン・パラフレーズ III ~2台マリンバと打楽器奏者のための~
- ザ・ウェーブ インプレッションズ II ~マリンバ・アンサンブルと2人の打楽器奏者のための~

【すべて安倍圭子の作曲・編曲によるものです】

●賛助出演者



木村 恭子

上田 邦子

白杵 美智代

河角 悦江

伊勢 美香

今井 忍

山本 小有里

小池 美郷

越川 雅之

高鍋 歩

山内 利一

●大阪芸術大学学生有志

●くらしき作陽大学学生有志

2017

3月24日 金曜日

開演 19:00 開場 18:30



いずみホール

Izumihall

大阪/森ノ宮



■チケット (当日座席指定)

【一般】前売 5,000円 / 当日 5,500円

【学生】前売 2,000円 / 当日 2,500円(各税込)

■チケットのお求め・お問い合わせ

・チケットぴあ Pコード: 316-120

・大阪アートエージェンシー ☎ 06-6459-9612

E-mail: info@o-art-agency.com

主催	株式会社 瀬楽	瀬楽スタジオ			
協力	ヤマハ株式会社	有限会社ジーベック音楽出版	株式会社大阪アートエージェンシー	大阪芸術大学	
協賛	パナホーム株式会社				
後援	関西打楽器協会				

- #### いずみホール
- JRをご利用の場合
環状線「大阪城公園駅」よりJR線路を右手に京橋方面へ、徒歩3分。
環状線・東西線「京橋駅」駅南口より連絡橋を渡り、南へ直進。徒歩8分。
 - 京阪電車をご利用の場合
「京橋駅」片町口よりOBP連絡口よりプロムナードをとり、徒歩10分。
 - 地下鉄をご利用の場合
長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク駅」1番出口より川沿いを東へ徒歩5分。
4番出口エレベーター設置よりIMPビルを右手に見ながら進み、ホテルニューオータニ方面へ。徒歩5分。



あなたと夢を、ごいっしょに。



安倍圭子 プロフィール

国際的マリンバ演奏家。演奏活動は世界60ヶ国に及ぶ。マリンバの新たな奏法を次々と開拓しながら音楽表現の幅を拡げ、数多くの作曲家への委嘱活動を実践すると同時に、安倍自身のオリジナル作品も生み出すことにより、マリンバを独奏楽器として確立させてきた。演奏の場は幅広く、ソリストとしてオーケストラや室内楽、打楽器合奏団やジャズ奏者との共演等、ジャンルを超えたユニークな活動が目目されている。強烈な集中力を持った自由自在な表現力は、芸術性の高い独自のマリンバの世界を築き上げ、音楽史上に残るアーティストとして世界各地で絶賛され、確固たる評価と地位を得ている。文化庁芸術祭優秀賞6回受賞。'93、アメリカに於いて国際打楽器芸術協会(PAS)より打楽器界のノーベル賞といわれるホール・オブ・フェーム栄誉賞を受賞。桐朋学園大学名誉教授、名古屋音楽大学大学院客員教授、上海打楽器アソシエーション文化コンソルタント、元、ユトレヒト音楽大学客員教授、くらしき作陽大学特任教授。マスタークラスで指導した世界の音楽大学112校。世界初演した作品、自作品も含めて188曲になる。2016年ロシア・サンクトペテルブルクのマリンスキー劇場からの依頼を受け、自作のマリンバ作品のみによるコンサートを行った。マリンバ界の歴史に残る偉業としてマリンバへの認識を高め、確固たる評価を得た。



木村 恭子 Marimba

3歳からピアノ、マリンバを始める。'88年NHK洋楽オーディション合格。'91年日本コロムビアよりシンガーソングライターとしてデビュー。'90年第4回国際芸術連盟新人オーディション合格コンサート出演'93年桐朋学園大学打楽器科を首席で卒業、卒業演奏会、読売新人演奏会に出演。'94年 FM NACK5の番組で、グランプリを獲得。同年にシングル「KYRIE キリエ」が『JAPANESE DREAM』の11月度のグランプリに選ばれる。'03アメリカ滞在中にレコーディング&ミキシング&マスタリングまで独学で学び、手塚治虫原作「火の鳥」をリリースする。同年に、作詞木村恭子・作曲小林亜星で「あっちむいて どっちむいて ピョッチ」をデュエットでリリース。'06年手塚治虫原作『ブラックジャック』へのオマージュ(歌:水木一郎、木村恭子)デュエットでリリース。'09年AM ラジオ日本で『木村恭子KYOKO Sound Laboratory Time』でディスクジョッキーを務める。'14年からみうらりカルチャー町屋(公益・荒川区)にて、マリンバ講座の講師としてマリンバの普及に貢献。マリンバで、弾き語りをするアーティストは世界的にもユニークな存在である。



上田 邦子 Marimba

国立音楽大学打楽器科卒業。NHK洋楽オーディション合格。同調査演奏会、風見鶏コンサート、プロボーズコンサート等に出演。安倍圭子氏と兵庫県小劇場、ペガホール等で共演。元相愛大学音楽学部講師。



河角 悦江 Marimba

相愛女子大学音楽学部器楽学科打楽器専攻卒業。マリンバ奏者として多くのコンサートに出演。「音楽宅急便さら」に所属し、演奏活動を行なっている。マリンバを上田邦子、安倍圭子、打楽器を鳥貴利博の各氏に師事。現在、ヤマハ音楽教室マリンバ講師。



今井 忍 Marimba

兵庫県出身。作陽短期大学音楽科(現作陽音楽短期大学)、くらしき作陽大学音楽学部を卒業。同大学卒業演奏会出演。マリンバを白村美智代、打楽器を今村三三、山下武の各氏に師事。第10回「長江杯」国際音楽コンクール打楽器部門入賞。第20回アジア国際文化芸術フェスティバル新人賞受賞。第16回「長江杯」国際音楽コンクールアンサンブル部門入賞。2010年安倍圭子マリンバオーディションにて優秀賞受賞。2006-2016年安倍圭子国際マリンバアカデミーにて、安倍圭子、N.J.Zivkovic、Jean Geoffroy、David Friedman、Dave Samuels各氏のマスタークラスを受講。アカデミー中、ヤマハホールにてオーディション選抜者によるプレミアムコンサート出演。2014年NHK「民謡魂 ふるさとの唄」出演。現在マリンバ・打楽器奏者として幅広いジャンルで活動しながら後進の指導にも力を入れている。Percussion duo Sea-Na、Marimba duo TIERRAメンバー。



白村 美智代 Marimba

香川県生まれ。坂出高等学校音楽科卒業。桐朋学園大学音楽学部卒業、同大学研究科修了。マリンバを安倍圭子氏、打楽器を小林美隆氏、邦楽囃子を藤舎華鳳氏に師事。NHK洋楽オーディション合格。平成10年度文化庁芸術インターンシップ研修員。2002年大阪国際室内楽コンクール・フェスタ特別賞を受賞。地元香川県産出の石、サヌカイト石琴の演奏を香川県をPRする活動としてテレビ、ラジオ等で広く紹介される。サントリーウィスキー「響21年」のラジオCMでサヌカイトで演奏、第24回全国豊かな海づくり大会にて天皇陛下御前演奏。日本音楽集団では市川猿之助スーパー歌舞伎、ニューヨーク・フィル定期演奏会、ブラハの春音楽祭等に出演。邦楽においても国内外で幅広く活動中。現在、くらしき作陽大学マリンバ講師、大東楽器マリンバ講師、日本音楽集団員。



伊勢 美香 Marimba

奈良県出身。7歳よりマリンバを始める。相愛大学音楽学部打楽器専攻卒業。同研究科修了。打楽器を鳥貴利博氏に、マリンバを有山恵理子、小川順子、安倍圭子、上田邦子の各氏に師事。2010年、奈良県生駒市で開催した安倍圭子サマーフェスティバル・コンサート(奈良初公演)に出演。現在、各種イベントの演奏出演や地域の演奏活動を行うとともに後進の指導にあたる。奈良県自閉症協会講師、日本木琴協会、関西マリンバ協会各会員。



山本 小有里 Marimba

相愛大学音楽学部音楽学科打楽器専攻卒業。桐朋学園マリンバ専攻研究科修了。第4回安倍圭子浜松国際マリンバアカデミー受講、ファイナルコンサートに出演。第25回関西打楽器協会新人演奏会にてKOROGI賞受賞、第26回日本打楽器協会新人演奏会に、関西代表として出演。第28回コンセール・ウィヴァン新人オーディションに合格。第29回アジア国際音楽コンサートに出演し、その際に優秀賞受賞。世界的マリンバ奏者安倍圭子と、アメリカや韓国で共演。



小池 美郷 Marimba

奈良県立高円高等学校音楽科を経て、大阪芸術大学演奏学科管弦打コースを卒業。また、同大学卒業演奏会、第31回打楽器新人演奏会に出演。これまでに辻岡大倫、三宮郁子、高木真穂、前川典子、奥原光の各氏に師事。安倍圭子氏によるマリンバマスタークラス、仏ストラスブールで行われた中村啓子氏によるパーカッションアンサンブルマスタークラスを受講。現在、大阪芸術大学非常勤副手、大阪コンサートプラスメンバー。



越川 雅之 Percussion

兵庫県立西脇高等学校を経て、京都市立芸術大学音楽学部を卒業。京都フィルハーモニー室内合奏団 打楽器奏者。楽団の活動だけでなく、ソロやアンサンブルなど幅広い分野での活動にも積極的に取り組んでいる。2000年12月、2002年6月、2006年6月にリサイタルを開催。2012年には京フィル定期演奏会でミヨウ作曲「打楽器と小管弦楽のための協奏曲」のソリストを務める。打楽器を宅間斉、山本毅、マリンバを宮本慶子の各氏に師事。神戸山手女子高校音楽科非常勤講師。関西打楽器協会理事。



山内 利一 Percussion

鳥取県三朝町出身。幼少の頃に父から民謡三味線の手ほどきを受ける。京都市立芸術大学音楽学部卒業。平成三年鳥取県高等学校総合音楽会 ソロ部門にて最優秀賞受賞。同年三朝町より奨励賞受賞。2000年、京都を中心に活動する和太鼓のソロ演奏集団「風流打楽 祭衆」に参加。2005年から2011年まで音楽監督に就任。打楽器を大口久二子、小谷康夫、山本毅、種谷睦子の各氏に師事。津軽三味線を松村幸治、松橋礼香の各氏に師事。現代邦楽三味線を山崎千鶴子氏に師事。長唄囃子を藤舎呂悦氏に師事。現在、日本音楽集団、和奏、NAZNA、Percussion、Fluegel、Duo <K+R>、我達人、等メンバー。書道家、画家、舞踊家、声明、等他ジャンルとの共演も多い。国内外で演奏活動をする傍ら後進の指導にも力を注いでいる。



高鍋 歩 Percussion

愛知県立芸術大学卒業。打楽器を今村三三、北野徹の各氏に、ドラムとラテンパーカッションを門田茂氏に師事。1996年に大阪市音楽団(現オオサカ・シオン・ウィンドオーケストラ)に打楽器奏者として入団、現在に至る。年間100回を超える公演に参加しつつ、他団体への客演やクリニック、スタジオレコーディングなど、多岐に渡って活動の場を広げている。パーカッションパフォーマンス「Beat JACK」、室内合奏団「アフター・アワーズ・セッション」各メンバー。大阪音楽大学、大阪府立夕陽丘高校非常勤講師。関西打楽器協会理事。